

動物剥製の製作に関する同意書

横浜剥製御中

私は、動物の剥製製作を依頼するにあたり、以下について了承します。

1. お体の到着時の状態について、以下のことを了承します。
 - (ア) 死後経過（時間、安置状況）について正しく申告すること
 - (イ) 外傷および知り得る限りの内傷について正しく申告すること
 - (ウ) 亡くなるまでの経緯について正しく申告すること
2. 剥製依頼の心構えについて、以下のことを了承します。
 - (ア) 到着時の状態より新しい状態に戻すことはできないこと
 - (イ) 皮膚の色味が変わる場合があること
 - (ウ) 一旦製作作業に入ると途中から体を元通りにすることはできないこと
 - (エ) 発注後の技法や体勢を含めた依頼内容の変更はできないこと
3. 剥製の製作途中で、技法によって程度は異なりますがお体に以下のような作業が生じることを了承します。
 - (ア) 内蔵物の除去
 - (イ) 体内の部分的な切除
 - (ウ) 針金の一時的もしくは恒久的な埋め込み
4. 剥製の製作途中で、以下のような事象がおきることがあることを了承します。
 - (ア) 修復不能な脱毛
 - (イ) 修復が困難な皮膚の劣化や損傷
 - (ウ) フリーズドライの加工中に完全に乾燥せず、その時点の状態でお体を返却せざるを得ない場合があることこうした事象が起きた場合は、横浜剥製は速やかに私に連絡するものとします。
5. 体勢、表情、目の色ついて、以下のことを了承します。
 - (ア) 腐敗や内蔵物の状態といったお体の状況によっては依頼書の指示どおりに製作ができない場合があること
 - (イ) 私が指示した希望の姿や表情に近づけるよう横浜剥製は出来る限りの技術をもって製作しますが、依頼品の状態や処置過程で違いが生じる場合があること
 - (ウ) 剥製製作の結果、依頼品が私の希望の状態や姿でなかったとしても、事由の如何にかかわらず、私は横浜剥製に対して代金返還請求はしないこと
 - (エ) 目は水分の含有量が多く、生前の目をそのまま外から見える状態にすることはできないこと
 - (オ) 開眼を希望する場合は依頼時に指示を受けた大きさや色味に近い義眼を使用しますが、生前の目を完全には再現できないため表情が違って見える場合があること
6. 剥製製作後の対応について、以下のことに了承しました。
 - (ア) 剥製の輸送中の破損に対しては輸送業者の責任とすること
 - (イ) 剥製は正しい保管方法に従って管理をしていくこと
 - (ウ) 剥製を引渡し後の破損や汚損については、修復が可能な場合は横浜剥製に対して有償で修復依頼が可能なこと
7. 予期せぬできごとがおきた場合の対応について、以下のことに了承しました。

天災、火事、停電、機器の故障、製作者やその近い人の事故や死亡など予期せぬ出来事によって剥製製作が中断する場合があります。この場合は、横浜剥製は可能な限りの早い段階で私に連絡し、依頼品の返却や返金の対応をします。

私は、上述の内容を了承し、剥製の製作について同意しました。

年 月 日

署名

動物剥製の依頼書

横浜剥製御中

私は、同意書の内容に同意して以下の通り私の動物の剥製製作を依頼します。

1. 依頼者さん（私）の情報

名前 _____ (ふりがなもお願いします)

住所 〒 _____ 都道府県

電話番号 _____

E-mail _____

2. 動物さんの情報

名前 _____ 種類 _____

性別 男の子 / 女の子 年齢 _____ 歳

亡くなった日時 _____年 _____月 _____日 _____時頃

亡くなった原因 _____

お気づきの外傷、内傷 _____

3. 横浜剥製に届くまでの安置状況（1つ選んでチェックを入れ、時間を記入してください）

- 常温で（ ）時間安置→冷凍便 常温で（ ）時間安置→来店
 保冷剤の上で（ ）時間安置→冷凍便 保冷剤の上で（ ）時間安置→来店
 保冷剤入り保管庫で（ ）時間安置→冷凍便 保冷剤入り保管庫で（ ）時間安置→来店
 死後（ ）時間後に冷凍庫→冷凍便 死後（ ）時間後に冷凍庫→来店

4. 希望の剥製技法

- 伝統技法
 フリーズドライ

5. 目

- 目を開ける
 目を閉じて眠る

6. 体勢（ポーズ）

体勢は別途、写真で指示します。写真は来店時、もしくは郵送かEメールで5日以内に送ります。

_____年 _____月 _____日 署名 _____